

博多織伝統工芸士誕生 及び 博多織伝統工芸士認定記念展開催のお知らせ

令和3年秋、高度な技術・技法を保持する「伝統工芸士」の認定試験が実施され、博多織製織部門にて3名、博多織意匠部門にて1名、合計4名の伝統工芸士が新たに誕生しました。

つきましては、伝統工芸士認定式と、認定を記念した作品展示を行いますので、取材にご協力をお願いいたします。

伝統工芸士認定式

開催日時 | 令和4年2月28日(月) 午後3時より ※30分程度予定
開催場所 | 福岡市博物館 講座室1 (早良区百道浜3-1-1)

伝統工芸士認定記念作品展示

新たに誕生した伝統工芸士の作品を展示します。

入場無料

■はかた伝統工芸館 (早良区百道浜3-1-1 福岡市博物館2階)
展示日時 | 令和4年3月1日(火)～3月6日(日)
午前9時30分から午後5時30分まで (※入館は午後5時まで)

新たな博多織伝統工芸士認定者

水崎 京子 (みずさき きょうこ)
株式会社黒木織物 / 認定部門: 製織部門

略歴
平成20年～平成21年 福続織物株式会社
平成21年 株式会社黒木織物入社
現在に至る

高丸 育子 (たかまる いくこ)
株式会社黒木織物 / 認定部門: 意匠部門

略歴
平成21年 株式会社黒木織物入社
現在に至る

織田 史子 (おだ ふみこ)
株式会社黒木織物 / 認定部門: 製織部門

略歴
2009年 博多織デベロップメントカレッジ卒業 (2期生)
2013年 第57回新作博多織展 国土交通大臣賞受賞(着尺)
2015年 第49回福岡市美術展 入選(着尺)
同年 第113回博多織求評会 福岡県伝統的工芸品振興協議会長賞受賞
2017年 第73回福岡県美術展覧会 入選
2018年 株式会社黒木織物入社 現在に至る

梶原 千春 (かじわら ちはる)
株式会社はかた匠工芸 / 認定部門: 製織部門

略歴
2011年 博多織デベロップメントカレッジ卒業 (4期生)
2011年～2017年 (株)岡野
2018年 (株)はかた匠工芸入社
現在に至る

【博多織伝統工芸士制度及び試験についてのお問合せ】

博多織工業組合 TEL: 092-409-5162 FAX: 092-409-5086

【この資料についてのお問合せ】福岡市経済観光文化局総務・中小企業部地域産業支援課長 本土

TEL: 092-441-3302 FAX: 092-441-3211 E-MAIL: chiikisangyo.EPB@city.fukuoka.lg.jp

■伝統工芸士とは

経済産業大臣指定の伝統的工芸品の製造に従事している技術者のうち、高度な技術・技法を保持していると認定された方々のことです。

各産地で実施される知識・実技試験の結果を受け、伝統的工芸品産業振興協会が認定を行っています。

令和2年度までの認定で、全国で3,730名（認定者数累計8,137名）が伝統工芸士として活躍されています。

【認定主体】

一般財団法人 伝統的工芸品産業振興協会

【受験資格】

当該伝統的工芸品の製造地域において、その製造に現在も直接従事し、受験年度の4月1日現在で12年以上の実務経験年数を有している者。

【福岡での産地組合の伝統工芸士 活動者数】（令和2年度末現在）

博多織 46名

博多人形 40名

■最近の傾向

【博多織】

・伝統工芸士誕生数

令和2年度 3名、令和元年度 4名、平成30年度 2名、平成29年度 2名

・博多織技能開発養成学校（博多織デベロップメントカレッジ）

福岡市では、後継者育成の取組みとして、国・県・博多織工業組合と共に平成18年度から同校の活動を支援しています。同校では、次世代の博多織を担える人材を育成しており、今後も卒業生から伝統工芸士が誕生することが期待されます。

【博多人形】

・伝統工芸士誕生数

令和元年度 9名、平成26年度 5名（うち2名は博多人形師育成塾の修了生）

・博多人形師育成塾

博多人形商工業協同組合と福岡市が後継者の発掘・育成のために平成13年度から実施しています。